

平成26年度 定期作況報告

(5月20日)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業G(岩見沢市)

I 気象概況

昨年の根雪初日は平年に比べ2日早く、本年の根雪終日は7日遅かった。晩霜は平年に比べ7日早かった。

4月下旬:平均気温は平年より2.7℃高く、降水はほとんどなく、日照時間は平年の216%であり、高温・少雨・多照に経過した。

5月上旬:平均気温は平年より1.2℃高く、降水量は平年の23%、日照時間は平年の79%であり、高温・少雨・寡照に経過した。

5月中旬:平均気温は平年より1.3℃高く、降水量は平年の75%、日照時間は平年の94%であり、高温・寡雨に経過した。

以上、1ヶ月の平均気温は平年より1.7℃高く、降水量は平年の31%、日照時間は平年の125%であり、高温・寡雨・多照であった。

4月下旬～5月中旬気象表

項目	4月下旬			5月上旬			5月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	18.6	12.8	5.8	17.0	15.5	1.5	18.6	16.6	2.0	18.1	15.0	3.1
最低気温(℃)	2.1	3.0	△ 0.9	6.7	5.3	1.4	6.9	6.2	0.7	5.2	4.8	0.4
平均気温(℃)	10.3	7.6	2.7	11.3	10.1	1.2	12.4	11.1	1.3	11.3	9.6	1.7
降水量(mm)	0.0	26.5	△ 26.5	7.0	30.3	△ 23.3	18.5	24.7	△ 6.2	25.5	81.5	△ 56.0
日照時間(hr)	108.2	50.1	58.1	46.9	59.7	△ 12.8	56.8	60.4	△ 3.6	211.9	170.2	41.7

注) データは「アメダス岩見沢」を使用し、平年値は平成16～25年の10ヶ年平均値。

表中の気温は期間内の平均を示し、降水量と日照時間は期間内の積算値を示した。

季節調査(年.月.日)

年次	初霜 (年.月.日)	降雪初日 (年.月.日)	根雪初日 (年.月.日)	根雪終日 (年.月.日)	降雪終日 (年.月.日)	耕鋤初日 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H25. 10.17	H25. 11.11	H25. 11.28	H26. 4.16	H26. 4.11	H26. 4.28	H26. 4.30
平年	10.16	11.8	11.30	4.9	4.15	5.6	5.7
比較	1	3	△ 2	7	△ 4	△ 8	△ 7

注) 岩見沢測候所閉鎖にともない、平成18年以降はアメダス岩見沢の観測値から推定した。

平年値は前10ヶ年の平均値を用いた。降雪終日および晩霜の本年値は5月20日現在。

II 作況

5月20日 やや良

事由:播種は平年より2日早い4月16日に行った。播種直後の4月4半旬はやや低温に経過したため、出芽始めまでに日数を要し、播種後6日目に発芽揃となった。その後は平年を上回る気温および日照時間で経過したため、苗の生育は進んだ。移植は平年並の5月20日に行った。

移植時における苗は、茎数は「きらら397」、「ななつぼし」ともに平年並であった。葉数は「きらら397」が3.6枚、「ななつぼし」が3.4枚で、それぞれ平年に比べ0.4枚、0.3枚多かった。草丈はそれぞれ10.4cm、11.8cmで平年比100%、113%と平年並から上回った。地上部乾物重はそれぞれ2.45g、2.62gで、平年比118%、126%であり、苗の充実度(地上部乾物重/草丈)はそれぞれ平年比118%、111%と、平年を上回った。すなわち、苗は平年に比べ葉数は多く、草丈は平年並から大きく、乾物重および充実度は優った。

以上により、5月20日時点の作況は、やや良である。

項目	品種名・ 苗種 年次	きらら397 中苗			ななつぼし 中苗			ゆめぴりか 中苗(参考)			空育180号 (参考)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年 (前5ヶ年)	比較	本年	
播種期	(月.日)	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16
移植期	(月.日)	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20
幼穂形成期	(月.日)		7.05			7.03			7.04		
止葉始	(月.日)		7.18			7.16			7.16		
出穂期	(月.日)		7.31			7.30			7.29		
成熟期	(月.日)		9.21			9.17			9.17		
穂揃日数	(日)		5.8			6.2			6.4		
登熟日数	(日)		52			49			50		
生育日数	(日)		156			152			152		
移植時地上部乾物重(g/100本)		2.45	2.08	0.37	2.62	2.08	0.54	2.35	2.12	0.23	2.92
草丈 (cm)	移植時	10.4	10.4	0.0	11.8	10.4	1.4	10.3	10.5	△ 0.2	12.4
	6月20日		24.9			25.9			27.1		
	7月20日		62.2			68.8			69.6		
茎数 (移植時:本/個体) (その他:本/m ²)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.1	1.0	0.1	1.0
	6月20日		327			319			328		
	7月20日		787			805			837		
主稈 葉数 (枚)	移植時	3.6	3.2	0.4	3.4	3.1	0.3	3.3	3.1	0.2	3.1
	6月20日		7.1			6.8			7.2		
	7月20日		10.9			10.2			10.6		
	止葉		11.0			10.3			10.7		
稈長	(cm)		64.9			70.6			68.7		
穂長	(cm)		16.5			16.5			17.1		
穂数	(本/m ²)		690			723			734		
一穂粒数	(粒)		47.4			52.3			45.0		
m ² 当粒数	(百粒)		327			378			330		
稈実歩合	(%)		91.1			88.6			90.6		
登熟歩合	(%)		80.7			80.8			79.2		
籾摺歩合	(%)		76.7			76.8			75.3		
屑米歩合	(%)		6.2			6.5			7.7		
千粒重	(g)		23.0			21.9			22.8		
わら重	(kg/a)		61.6			69.6			64.7		
精粒重	(kg/a)		74.7			76.4			73.3		
精玄米重	(kg/a)		57.3			58.7			55.2		
収量平年対比	(%)		100			100			100		-
検査等級			2上			2上			2上		

注1)「きらら397」の平年値は前7ヶ年中、平成20年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2)「ななつぼし」の平年値は前7ヶ年中、平成23年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注3)平成21年より「ゆめぴりか」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注4)本年より「空育180号」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注5)「ほしのゆめ」(中苗紙筒)の調査は、平成24年で中止した。

注6)耕種概要

土 壌 :細粒グライ土

施 肥 :高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a

播 種 量 :中苗紙筒=130cc/箱 栽植密度 :30×13.3cm 25株/m² 4本植え

移植方法 :手植え 反 復 :2

注7)刈り取り面積は一区3.6m²。精粒重、精玄米重は水分15%換算値。使用した篩目は1.9mm。

畑作の部

作物G(長沼町)

I 気象概況

平成25年9月から平成26年5月中旬までの概況は次のとおりである。

平成25年

9月:平均気温は上旬が低かった。降水量は中旬と下旬が多く、上旬は少なかった。日照時間は各旬とも少なかった。

10月:平均気温は上旬が高かった。降水量は中旬が多く、上旬と下旬は少なかった。日照時間は各旬とも少なかった。初霜は平年より4日早い10月19日であった。

11月:平均気温は下旬が高かった。降水量は上旬と下旬が多く、中旬は少なかった。日照時間は各旬とも少なかった。

12月:平均気温は上旬と中旬が高かった。降水量は各旬とも多かった。日照時間は中旬が多く、上旬と中旬は少なかった。根雪始は平年より7日遅い12月13日であった。

平成26年

1月～3月:平均気温は1月中旬、2月上旬と中旬および3月上旬と中旬が低かった。降水量は1月上旬と下旬が多く、その他の各旬は少なかった。日照時間は1月中旬と2月の中旬と下旬、および3月中旬が多く、1月上旬と下旬および3月上旬と下旬が少なかった。

根雪終(融雪剤無散布)は平年より2日早い4月4日で、積雪期間が平年より9日短い113日であった。耕鋤始は平年より1日早い4月15日であった。晩霜は、現在のところ4月20日である。

4月

上旬:平均気温は平年より0.4℃低く、降水量は平年の140%、日照時間は85%であり、多雨・寡照であった。

中旬:平均気温は平年より2.1℃低く、降水量は平年の12%、日照時間は120%であり、低温・少雨・多照であった。

下旬:平均気温は平年より2.2℃高く、降水量は平年の0%、日照時間は159%であり、高温・少雨・多照であった。

5月

上旬:平均気温は平年より1.0℃高く、降水量は平年の21%、日照時間は64%であり、高温・少雨・寡照であった。

中旬:平均気温は平年より1.4℃高く、降水量は平年の82%、日照時間は57%であり、高温・少雨・寡照であった。

気象表

道総研中央農試(マメダス中央農試本場)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成25年 9月	上旬	18.6	19.7	△1.1	23.0	24.8	△1.8	15.1	15.4	△0.3	44.0	72.8	△28.8	5.0	1.9	3.1	31.9	49.1	△17.2
	中旬	18.1	17.9	0.2	23.3	23.4	△0.1	13.1	13.1	0.0	140.0	40.8	99.2	4.0	2.2	1.8	30.3	52.6	△22.3
	下旬	14.2	14.4	△0.2	19.7	20.0	△0.3	9.0	9.3	△0.3	60.5	32.4	28.1	3.0	2.4	0.6	38.8	51.9	△13.1
10月	上旬	14.2	12.3	1.9	19.5	18.1	1.4	9.2	7.3	1.9	7.5	32.2	△24.7	2.0	2.5	△0.5	24.8	47.1	△22.3
	中旬	9.7	10.5	△0.8	14.7	16.2	△1.5	4.3	5.2	△0.9	72.5	20.4	52.1	7.0	2.4	4.6	22.8	48.6	△25.8
	下旬	9.1	8.3	0.8	14.0	13.6	0.4	4.9	3.5	1.4	24.0	29.7	△5.7	5.0	3.2	1.8	25.7	42.1	△16.4
11月	上旬	7.0	7.2	△0.2	12.5	12.0	0.5	2.2	2.6	△0.4	79.5	35.1	44.4	5.0	3.2	1.8	20.7	35.6	△14.9
	中旬	2.6	3.4	△0.8	7.4	7.7	△0.3	-1.8	-0.4	△1.4	25.5	30.1	△4.6	6.0	3.9	2.1	26.0	29.6	△3.6
	下旬	2.5	0.9	1.6	7.0	5.0	2.0	-2.1	-3.0	0.9	37.5	23.4	14.1	7.0	3.7	3.3	17.8	27.8	△10.0
12月	上旬	0.8	-1.3	2.1	4.6	2.5	2.1	-2.7	-5.6	2.9	34.5	25.5	9.0	5.0	3.5	1.5	17.9	26.4	△8.5
	中旬	-2.3	-4.1	1.8	1.4	0.0	1.4	-6.6	-8.8	2.2	35.5	21.9	13.6	5.0	4.7	0.3	29.1	25.1	4.0
	下旬	-4.4	-5.0	0.6	0.1	-0.8	0.9	-9.8	-10.2	0.4	40.5	21.6	18.9	7.0	4.2	2.8	20.7	25.6	△4.9
平成26年 1月	上旬	-6.1	-6.0	△0.1	-0.9	-1.5	0.6	-13.5	-11.8	△1.7	29.5	22.4	7.1	9.0	4.7	4.3	22.4	27.3	△4.9
	中旬	-11.8	-7.7	△4.1	-5.0	-2.8	△2.2	-18.4	-13.8	△4.6	24.5	32.0	△7.5	3.0	4.5	△1.5	37.7	25.8	11.9
	下旬	-6.1	-7.0	0.9	-1.2	-1.6	0.4	-13.1	-13.4	0.3	47.0	17.5	29.5	10.0	4.0	6.0	23.0	41.0	△18.0
2月	上旬	-10.4	-6.4	△4.0	-3.4	-1.1	△2.3	-18.6	-12.9	△5.7	11.0	15.1	△4.1	5.0	4.6	0.4	40.4	39.0	1.4
	中旬	-7.0	-5.7	△1.3	-0.3	-0.5	0.2	-14.2	-12.3	△1.9	2.5	21.8	△19.3	3.0	5.5	△2.5	45.1	36.0	9.1
	下旬	-5.2	-4.4	△0.8	2.5	1.0	1.5	-12.9	-11.3	△1.6	3.0	17.7	△14.7	3.0	4.1	△1.1	52.7	36.4	16.3
3月	上旬	-4.9	-3.2	△1.7	0.1	2.3	△2.2	-10.8	-9.3	△1.5	11.0	18.1	△7.1	6.0	3.6	2.4	41.8	49.0	△7.2
	中旬	-2.4	-0.8	△1.6	3.3	4.0	△0.7	-8.3	-6.0	△2.3	5.5	17.2	△11.7	5.0	4.3	0.7	50.9	35.9	15.0
	下旬	1.1	0.5	0.6	6.2	5.3	0.9	-3.9	-4.5	0.6	6.0	13.5	△7.5	4.0	3.6	0.4	51.4	57.4	△6.0
4月	上旬	2.6	3.0	△0.4	7.6	8.0	△0.4	-2.1	-1.9	△0.2	18.0	12.9	5.1	4.0	3.1	0.9	41.7	49.0	△7.3
	中旬	3.2	5.3	△2.1	10.7	10.8	△0.1	-3.5	0.4	△3.9	2.0	17.2	△15.2	1.0	2.2	△1.2	60.1	49.9	10.2
	下旬	9.7	7.5	2.2	19.2	12.9	6.3	0.3	2.5	△2.2	0.0	24.3	△24.3	0.0	3.3	△3.3	68.8	43.4	25.4
5月	上旬	10.8	9.8	1.0	17.5	15.3	2.2	5.3	4.8	0.5	6.5	30.6	△24.1	4.0	3.4	0.6	33.4	52.0	△18.6
	中旬	12.0	10.6	1.4	18.9	16.2	2.7	5.5	5.5	0.0	21.0	25.5	△4.5	3.0	3.4	△0.4	30.0	52.4	△22.4
	下旬		12.8			18.4			8.1			19.9			2.4			56.0	

- 注1) 気象データはマメダス中央農試本場。欠測値および明らかな異常値はアメダス長沼で補正。
- 注2) 平年値は過去10年間の平均値。
- 注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。
- 注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント
- 注5) △は減を示す。

季節表(中央農試本場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H25.10.19	H25.12.13	H26.3.30	H26.4.4	113	H26.4.11	H26.4.15	H26.4.20
平年	10.23	12.6	4.1	4.6	122	4.22	4.16	4.25
比較	△4	7	△2	△2	△9	△11	△1	△5

- 注1) 平年値は中央農試における平成16年～25年の10年間の平均値を用いた(初霜、根雪始は平成15～24年の平均値)。
- 注2) 積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。
- 注3) 晩霜は現在までの暫定値である。

1. 秋まき小麦(平成25年播種)

平成25年9月20日作況：平年並

事由：播種期は9月19日で平年より1日遅いが、安定した越冬のために必要な生育の確保には問題が無い播種時期である。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成25年10月20日作況：平年並

事由：播種期は平年より1日遅いが、出芽は良好で、出芽期は平年より2日早い9月25日であった。10月上旬は気温が平年より高く推移したため生育は順調で、10月20日現在で草丈、茎数ともに平年をやや上回っている。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成26年5月20日作況：平年並

事由：越冬前の生育は順調で、越冬前の茎数は平年を上回った。根雪終(融雪剤散布)は平年より2日早い3月30日で、積雪期間は平年より9日短い113日であった。雪腐病による冬損程度は平年並で、越冬後の茎数は平年をやや下回った。4月中旬は低温少雨に推移し、4月下旬以降は高温で推移したが干ばつ傾向が続いたため、草丈はやや短い。茎数は越冬以降平年より少なく推移しているが、5月20日現在で1224本/m²と十分な茎数を確保している。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目	品種名 年次	きたほなみ		
		本年	平年	比較
播種期	(H25.月.日)	9.19	9.18	1
出芽期	(H25.月.日)	9.25	9.27	△ 2
出穂期	(H26.月.日)		6.7	
成熟期	(H26.月.日)		7.20	
冬損程度	(0:無~5:甚)	0.8	1.1	△ 0.3
草丈 (cm)	H25.10.20	20.2	17.1	3.1
	H26.5.20	41.1	46.5	△ 5.4
	H26.6.20		100.2	
茎数 (本/m ²)	H25.10.20	601	589	12
	越冬前(11月)	1381	1165	216
	越冬後(4月)	1479	1816	△ 337
	H26.5.20	1224	1333	△ 109
成熟期における	稈長 (cm)		89.8	
	穂長 (cm)		8.7	
	穂数 (本/m ²)		723	
倒伏程度	(0:無~5:甚)		1.0	
子実重	(kg/10a)		729	
容積重	(g/l)		804	
千粒重	(g)		38.0	
品質	(等級)		2等	
子実重平年対比	(%)		100	

注1) 平年値:前7か年中、平成25年(最凶)、平成19年(最豊)を除く5か年平均(収穫年度)。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度:成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦

5月20日作況：平年並

事由：融雪剤使用圃場の根雪終は平年より2日早い3月30日であった。播種期は平年より1日早い4月16日で、4月下旬の平均気温が高かったため、出芽期は平年より2日早い4月29日となった。出芽後の5月上旬～中旬は気温が高く推移したため、草丈は平年を上回っている。一方、分けつはやや少なく、茎数は平年を下回っている。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名 項目 \ 年次		春よ恋			はるきらり		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.16	4.17	△ 1	4.16	4.17	△ 1
出芽期	(月.日)	4.29	5.01	△ 2	4.29	5.02	△ 3
出穂期	(月.日)		6.19			6.18	
成熟期	(月.日)		7.31			8.02	
草丈 (cm)	5月20日	22.9	19.2	3.7	26.6	21.2	5.4
	6月20日		80			80	
茎数 (本/m ²)	5月20日	558	602	△ 44	519	570	△ 51
	6月20日		764			727	
7月20日	稈長 (cm)		94			92	
または	穂長 (cm)		8.5			7.9	
成熟期 の	穂数 (本/m ²)		522			516	
子実重	(kg/10a)		486			471	
千粒重	(g)		39.2			42.7	
リットル重	(g)		798			801	
品質	(等級)		2			2	
子実重	平年対比 (%)		100			100	

注) 平年値は前7カ年中、平成23年(最凶)、平成24年(最豊)を除く5カ年平均。

リットル重は1リットル升による測定。

3. ばれいしょ

5月20日作況：平年並

事由：本年の根雪終は平年より2日早い3月30日（融雪剤散布）で、4月中旬以降少雨に推移して圃場の乾燥が進み、植付期はほぼ平年並の4月28日であった。4月下旬から5月上旬にかけて気温は平年より高く推移し、萌芽期は平年より4日早い5月19日であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次	品種名	男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期	(月.日)	4.28	4.27	1
萌芽期	(月.日)	5.19	5.23	△ 4
開花始	(月.日)		6.22	
枯凋期	(月.日)		8.23	
茎長	6月20日		33	
(cm)	7月20日		4.8	
茎数	6月20日		47	
(本/株)	7月20日		4.4	
8月20日における				
上いも数	(個/株)		11.9	
上いも平均一個重(g)			91	
上いも重	(kg/10a)		4751	
でん粉価	(%)		14.9	
枯凋期における				
上いも数	(個/株)		12.2	
上いも平均一個重(g)			91	
上いも重	(kg/10a)		4881	
中以上いも重(kg/10a)			4143	
でん粉価	(%)		14.6	
上いも重平年対比	(%)		100	
中以上いも重	" (%)		100	
でん粉価	" (%)		100	

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、19年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	9.6	4	ひまわり	20	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	ひまわり	30	条播	—	340	—
大豆	8.4	3	デントコーン	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	えん麦	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	ひまわり	75	30	—	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	—
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.4	13.6	—	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。